

4/8 海上自衛隊佐世保教育隊入隊式

～388名(うち佐世保地区出身者54名)が海上自衛官になるための第一歩を～



佐世保自衛隊後援会だより

(発行)
佐世保自衛隊後援会
会長 金子 卓也
佐世保市湊町6番10号
(佐世保商工会議所内)
TEL (0956) 22-6121

4月8日(水)、海上自衛隊佐世保教育隊で第15期一般海曹候補生課程(296名、うち女性48名)および第22期自衛官候補生課程(92名)の入隊式が挙行された。入隊生の平均年齢は19歳で、8月下旬まで座学、水泳、短艇などの訓練を通して海上自衛官としての基礎教養の習得に励む(人数は7月10日現在)。

今回、新型コロナウイルス感染症の影響で部外からの来賓はなく、総員マスク着用、席の間隔を1mあけて開式。入隊生による服務の宣誓、中尾剛久佐世保地方総監訓示、柳信男佐世保教育隊司令式辞の後、入隊生全員で海上自衛隊隊歌「海を行く」を会場中に響き渡る大きな声で斉唱し閉式となった。入隊生の出身別では九州出身者が266名、うち佐世保地区出身者は54名(女性5名)となっている。

○一般海曹候補生課程
海上自衛隊の曹となる自衛官を養成する制度。入隊後2年9ヶ月以降、選考により3曹へ昇任する。教育隊修業後は、部隊勤務を通じて、その基幹隊員となる海曹自衛官を目指す。

○自衛官候補生
自衛官となるために必要な基礎的訓練に専念する採用制度。自衛官候補生として所要の教育(訓練)を経て、3ヶ月後に2等海士に任官する。教育隊修業後は、部隊勤務を通じて、その基幹隊員となる海曹自衛官を目指す。

○課程期間
4月8日(火)～8月27日(木)

5/10 派遣情報収集活動水上部隊

出国行事

6/19 派遣海賊対処行動水上部隊

帰国行事



6/19 護衛艦「はるさめ」帰国行事



5/10 護衛艦「きりさめ」出国行事



■派遣情報収集活動水上部隊 護衛艦「きりさめ」
出国行事(5月10日(日))

中東方面における情報収集活動のため派遣される水上部隊(第2次隊)の交代にもない、護衛艦「きりさめ」の出国行事が倉島岸壁で行われた(2月26日から中東地域において情報収集活動を実施している護衛艦「たかなみ」と交代予定)。指揮官は第8護衛隊司令 横田和司1等海佐、護衛艦「きりさめ」艦長 白石豪2等海佐、隊員数は約200名。本活動は、中東地域における平和と安定及び日本関係船舶の安全確保を主な目的として実施されている。

■派遣海賊対処行動水上部隊 護衛艦「はるさめ」
帰国行事(6月19日(金))

アフリカ・ソマリア沖アデン湾における海賊対処に従事するため昨年11月に佐世保を出港した護衛艦「はるさめ」が倉島岸壁に帰国した。指揮官は艦長 大島輝久2等海佐。乗員約180名、その他海上保安官8名が乗艦。第35次隊として派遣された護衛艦「はるさめ」は、現地で民間貨物船やタンカー等の護衛および特定海域の警戒監視活動を実施した。

◆海上自衛隊佐世保地方総監部異動(4～6月)のお知らせ

【転入者(前職)】順不同・敬称略

佐世保弾薬整備補給所長(海幕艦船・武器課(艦船・武器班長)) 浅見智宏1佐、ありあけ艦長(護衛艦隊司令部) 江澤斎高2佐、さわざり艦長(海幕防衛部防衛課) 加倉井善明2佐、あまくさ艦長(艦艇開発隊) 根本晋3佐

【転出者(前職)】順不同・敬称略

補給本部武器部武器部長(佐世保弾薬整備補給所長) 高橋正浩1佐、海幕総務部総務課(ありあけ艦長) 田中裕昭2佐、海自幹部学校付(さわざり艦長) 田中政臣1佐、佐世保基地業務隊補充部付(あまくさ艦長) 松岡孝泰3佐

(海上自衛隊佐世保地方総監部より情報提供)

7/6 陸上自衛隊水陸機動団教育開始式

～新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期～



7/6 令和2年度新隊員後期教育開始式

陸上自衛隊水陸機動団では新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期の開始式を7月6日(月)相浦駐屯地にて挙行了。担任官は、第1水陸機動連隊長 牧瀬孝幸1等陸佐。

本教育課程は8月の夏季休暇明け頃まで射撃や戦闘訓練などの基礎段階から練成期を経て、完成期として8月下旬から9月上旬に35km行進を含む戦闘行動を演習場において実施、9月18日に修了式を予定。全国から選抜された精鋭95名の隊員が参加する(地域別隊員数：北方面隊4名、東方面隊9名、東部方面隊33名、中部方面隊21名、西部方面隊28名(※福岡8、佐賀1、長崎6(うち佐世保市出身4)、熊本4、宮崎2、鹿児島3、沖縄4))



また、水陸機動団では献血への協力は年間を通じて実施、高等学校における学校説明会の支援(6月24日佐世保南高等学校、佐世保実業高等学校)を実施した。



佐世保自衛隊後援会からお知らせ

年会費口座引落日について
当初、7月10日予定としていましたが、事務手続きの関係で遅れていますことをお詫び申し上げます。会費納入のお願いについてはあらためてお知らせいたします。

佐世保自衛隊後援会は退職予定自衛官の地元企業への再就職を支援しています。

即戦力となる人材の確保を検討している経営者の皆様へ

退職自衛官再雇用のご案内

自衛隊では、精強性を維持するため、若年定年制(53〜56歳)、任期制(主に20歳代)という制度を採用されています。退職予定の自衛官は、在任中に多くの資格、免許を取得、また企業の即戦力となるべく様々な再教育を受けた後に退職されます。企業皆様におかれましては、退職自衛官の再雇用については是非検討くださいますようお願い致します。

若年定年制自衛官の定年退職年齢(2020年1月〜)

幹部			曹		
1佐	2佐	3佐	1・2・3尉	曹長・1曹	2・3曹
56歳			55歳 ^{*2}		53歳 ^{*3}

*1 任期制自衛官=主に高校、大学等を卒業後、2〜7年間ほど自衛隊に勤務した主に20歳代の若手人材。
 *2 2021年1月から1佐については57歳、2佐・3佐については56歳に変更されます。
 *3 2022年1月から2曹・3曹は54歳に変更されます。

退職自衛官再雇用 問合せ窓口

名称等	所在地	電話番号
(一)自衛隊援護協会 福岡支部退職自衛官 福岡無料職業紹介所	〒812-0027 福岡市博多区下川端1-3 明治通りビジネスセンタービル(別館)	092(271)2462
海上自衛隊 佐世保地方總監部 援護業務課	〒857-8567 佐世保市平瀬町18番地	0956(23)9039
長崎地方協力本部 援護課	〒850-0862 長崎市出島町2-25 防衛省合同庁舎	095(826)8844〜6
長崎地方協力本部 佐世保援護センター	〒858-8555 佐世保市大湯町678	0956(47)2166 (内)2366・2367